



国際ロータリー第2750地区
東京多摩グリーンロータリークラブ
2022-2023 年度
会 報
原点回帰



2022. 11. 09 第1441回 例会

No.36-13

2022. 11. 16 発行

【司会】 SAA・親睦委員会 阿部 亮一

◎開会点鐘 会長 堤 香苗

◎国歌、ロータリーソング

「君が代」「奉仕の理想」斉唱

ソングリーダー 菊池 敏

◎お客様紹介 会長 堤 香苗

国際ロータリー第2750地区 職業奉仕委員会

わたなべ かじろう
渡邊 嘉次郎 様

◎会務報告 会長 堤 香苗

この後理事会がございます。指名委員会より委員会報告がありますので宜しくお願いします。



◎幹事報告 幹事 大槻 一夫
配布物

- ・ロータリーの友11月号
- ・会報 第1439回
- ・会報 第1440回
- ・ロータリー国際大会のご案内

回覧物

- ・バギオだより
- ・第44回バギオ訪問交流の旅 募集要項
- ・東京稲城ロータリークラブ
ミレニアム・タイムカプセル開封式のご案内

※他クラブ例会変更は事務局までお問い合わせください

【 委員会報告・その他 】

◎各委員会報告

- ・次年度役員・理事候補 発表

指名委員長 入沢 修自



会長エレクト候補 初野 有人

副会長候補 峯岸 忠

幹事候補 三田 みよ子

会計候補 入沢 修自

SAA 候補 菊池 敏

理事候補 萩生田 政由

理事候補 小泉 博

京王プラザホテル多摩 例会日 水曜日 12:30~ 月最終例会 18:30~
事務局 〒206-0033
多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL 042R-372-6463 FAX 042-372-6491 Eメール tokyotamagr@gmail.com

会長 堤香苗 幹事 大槻一夫
会報・記録委員長 田崎博実 副委員長 三田みよ子
委員 森本由美 入沢修自 福岡均 遠藤二郎 田村豊 伊藤綾乃
HP: <https://www.tama-green.jp/>

◎出席報告

出席奨励委員会 足立 潤三郎

会員総数	22 名		
出席義務免除者	5 名		
出席者数			
出席義務者	12 名		
出席免除者	3 名		
	計 15 名	出席率	15/22
			75.00%

【卓話】

演題：「職業奉仕について」

国際ロータリー第 2750 地区
職業奉仕委員会わたなべ かじろう
渡邊 嘉次郎 様

◎ニコニコBOX SAA・親睦委員会 入沢 修自

堤 香苗 渡邊様 本日は卓話よろしくお願い致します

大槻 一夫 渡邊職業奉仕委員様 卓話宜しくお願いいたします

森本 由美 本日 職業奉仕委員会 渡邊先生に卓話をお願いしています よろしくお願ひします

阿部 亮一 今日 司会がんばります

菊池 敏 渡邊様 卓話よろしくお願い致します

福岡 均 皆さま こんにちは！

伊澤ケイ子 渡邊様ようこそ
卓話よろしくお願い致します
シャーロットようこそ

足立潤三郎 渡邊様 卓話よろしくお願い致します
アメリカの中間選挙興味津津です

峯岸 忠 渡邊さん 卓話よろしくお願い致します
楽しみにしています

杉山 真一 お客様ようこそ
例会お久しぶりですね

三田みよ子 お客様ようこそ
渡邊様 宜しくお願い致します

伊藤 綾乃 渡邊先生ようこそいらっしゃいました
本日卓話どうぞよろしくお願い致します

田崎 博実 本日 お日がらもよろしく！！

入沢 修自 職業奉仕の卓話ありがとうございます
来週の二の酉どこかいこうかな

本日の合計

¥16,000 (累計266,000円)

小金井ロータリークラブに所属しております渡邊嘉次郎と申します。「リンゴをかじる」と覚えて頂ければ忘れないと思います。職業は法政大学の名誉教授をしてまして長年大学に勤めている人の称号みたいなもので職業じゃないのかもしれませんが。専門は工学と医学でそれぞれの分野で博士を取った経歴です。今日は森本さんから職業奉仕のお話しをしてくださいということでしたのでお話しさせていただきます。「ロータリークラブの職業奉仕とは、その実践」の事です。職業奉仕という言葉は違和感を感じますが私もロータリー入会当時はさっぱり分かりませんでした。というのは職業というのは元来生計を立てるものでそれに対して奉仕とは献身的に国家とか社会に尽くすことだと、これらがどうやって結びつくのだろうというのが頭の中に長年入りませんでした。日本語としては非常に難しい概念だと思います。クエスチョンですがもし皆様がお客様の笑顔を見たいとか、お客様のためにいい仕事をしたいとか、一緒に働く人を幸せにしたいとか、地域を元気にしたいとか、そのような気持ちを持って自分の職業に携わっているならば、それは立派な職業奉仕です。従って皆さんは日々職業奉仕を実践していると思います。この当たり前のことの根拠を問うのは哲学ですが要するに自分のお客さん、あるいは従業員、この人たちを幸せにしてやろうという思いで仕事に携わっていることが立派な職業奉仕なんだと理解できます。これで実は今日の卓話は終わりのんですがそうもいきませんので続けます。職業奉仕

に関して2つの考えがあります。一つは職業倫理型、要するに仕事をするときに高潔性を保って企業倫理の元に仕事に取り組む心構えのことです。ところがRIが職業上のスキルを活かした奉仕活動、専門的な知見等を生かしどんな奉仕であっても、それが職業奉仕ですよと言ったのです。前からロータリーに居る人間は倫理性みたいなことをある意味宗教的に信じていますので実践と言われると疑問があって、日本の内部でもこの考え方を巡って地区による対立がない訳じゃない。その詳しい話は「職業奉仕便り」に書いてあります。要するに職業倫理型と言うのはクラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕4つの奉仕があってその上に我々の心と想いを支える表現するものとして理念があった訳です。



これが旧来のRIのあるいは現在における日本の考える職業奉仕観です。それに対してこの心の中の問題を実践の中に組み込んだんですね。よくよく考えてみると、心の拠り所としての職業倫理型と奉仕実践型と言うのは対立する必要はないんじゃないかと。我々は高潔性を持って仕事に取り組み自分の技を生かして職業奉仕を新たに創造すればいい訳で対立する必要などない。我々がそのように取り組めばいいだけであって心の中の問題だけに留めなければいけないという訳ではない。「最も奉仕する者が最も徳を得る」という考え方、歴史的に色々な経緯がありながら変遷してくる訳ですが、その中で生まれてきたのが「四つのテスト」が基準になっています。シェルドンの職業奉仕観、職

業倫理型の考え方と言うのは欧米で言うとは完全にキリスト教文化の影響です。降臨、職業使命、自分自身が行ってる職業は神から与えられた職業だということです。

日本はどうかというと、例えば二宮尊徳とか、殆ど同じような考え方を持っています。四つのテストで真実かどうか、好意と友情を深めたか、全人類に対して誰に対してもそうしなさいと。対して、みんなに公平か、英語では関係者全員に対してと限定している、関係しない人は除いている、例えば自分の従業員であるとか顧客であるとか友人も含めてその人たちに対して公平かどうか、本当は公正です、英語ではそうになっています。みんなのためになるかどうか、これも関係者に限定しています。奉仕する人が最も報いられるということですが、結果から言うと、関係者に対して最高の質の仕事を提供しましょう、そうすることによってあなたは自ずと徳（得）を得ます。要するにいい仕事をすることで自分に対して凄くリターンがあるということです。従来の四つの奉仕、心は各人ある訳だから、「私が奉仕する」ということです。RIは職業奉仕を一つの行動体にしようと言っている、実践にしよう。倫理型職業奉仕に関する実践ですが、最短納期で最高品質の仕上げ、全く手を抜いてない、お客さんから見えないうようなところもちゃんとやっていると、これが職業奉仕です。いい仕事をやるためにはどうすればいいか、経費最小でいい仕事を提供するということになる、手は抜かない、適正価格で提供するためには何か工夫がないといけない、自分のスキルを向上させる必要があるということです。実は卓話はこのことを学ぶ場である、そう僕は位置付けております。品質と言うのは可視化しにくい（見えにくい）、物で言うと長いこと使って初めて故障もしないいいということが分る。その他色々な契約をした時や本当に困った状態になった時にこの契約結んどいて良かったとか、直接すぐには見えないようなものが品質だと思うんです。物作りでよく言われるのが90%の完成度にするには工数90

かかる99%にするには工数100かかると。目に見えないところのコストは凄くかかる、工夫とか努力がないとすると、会社を潰さないために10倍の価格を設定することになる。そこで努力工夫することで適正価格になる。いい仕事をしたということです。努力工夫イノベーションを学ぶ場として卓話があり有用だろうと思います。ロータリーにおける卓話は例会の半分の時間を使っている重要なイベントですから卓話の中で自分の仕事をより効果的に進めるために学ぶ場になると思うんです。よって卓話もそのようなことを意識して年間スケジュールの中で皆さんの仕事をより効率的に進めるための知恵を学ぶ場です。その意味ではしっかりしたカリキュラムとして卓話を位置付けるべきです。卓話の内容は職業倫理とか人生で影響を受けた話とか時代の動向、経営環境の変化、スキル技術、色々なことが考えられます。その意味では生涯学習の場です。月3万の会費と考えると安い。外部から講師を雇うのではなくみなさん自ら卓話することは非常に重要で、「教えるは学の半ばなり」、教えることで初めて分ることがあります、聞く方も自分の分野に翻訳して学べばいいと思います。皆さんの名刺に自分の職業倫理感をコピーワード的に一言入れておく。それが自分自身の職業



奉仕を世間にアピールすることになります。例えば私の自慢は中身ですとか、使って下さいとことんとか創造的にコピーワードを考えて自分でプロデュースして名刺交換の時に自分を示す。色々な方がそれぞれのス

キルを持ってそれを組み合わせることによって今まで考えられなかった社会奉仕とかを設計できるはずです。これを各クラブ、クラブを超えてやって頂きたい。小金井ロータリークラブにおける小冊子をお返ししますが「私の職業と職業倫理」を文章で書いてもらってるんです。我々は誰がどんな仕事やってる色々な人が居ますが実は良く分かっていません。だから皆に分るように自分の仕事を書いてもらうと情報を共有化できるんです。去年その文章を作るのを担当したんですが原稿がなかなか出てこなかったんですが何とか全員の文章を集めました例えばエスディージャーズというキーワードを考えるのも一つのテーマと思って、17個の項目の1つでも2つでも絞って奉仕活動をする。すぐに実践する必要ないと思っててまずはその設計図を何枚も作って多摩グリーンロータリークラブはこんな奉仕の計画があります、そして時代とか状況が可能になった時に実践する。それを実践するためにはこんな新しいメンバーが必要だと言ってその種の人たちを呼び掛けてく。皆でまずは議論して行けばいい。結びとして二つの職業倫理感、対立するものでなく両立するものだ、1つは職業倫理型つまり心の拠り所として高潔性を持って仕事をしましょう、職業奉仕実践型としては皆で奉仕をデザインして実践する。私は教師をしてましたが学生がバイトに行った時に1時間時給1000円で時間を売るんじゃなくて実学として学ぶ姿勢でバイトして欲しいと言うようになりました。アルバイトに実学の間を提供する。ちょっとした配慮があればいい。学生さん何勉強してるの、勉強とこのバイトを関係付けてごらんよ、そう言うだけでいいです。仕事の失敗成功から何を学んだのとか問う、皆さんが当たり前に行っていることが、彼らから見ると不合理に見えたりする、それらを提案してもらうとか、そういうちょっとした配慮で学生を単なる仕事相手じゃなく学ぶ者として受け入れて両方にとってWIN-WINの関係を作ることが出来る。今日はニコニコで皆さんに応援してもらって有難うございました。おかげさまでお話し

も無事終われそうで大変満足しております。有難うございました。

◎閉会点鐘

会長 堤 早苗

今一度「職業奉仕」がどのようにこのロータリークラブの中で新しくくみ上げて行けるのか、「最も良く奉仕する者、最も良く報いられる」この文章の意味を考えながら伺わせて頂きました。私自身もプロテスタントの学校を出たのでキリスト教の考え方と職業と言うのは神様がそれぞれに与えて頂いたものだ。今私たちは自分たちで自分たちの職業に誇りを持ってこのロータリークラブで馳せ参じて集合しているのだから、これをそのまま終わらせるのはもったいない。まだまだグリーンロータリーは小さなクラブですがその中で化学反応が起こって来たら素晴らしいなと思いながらお話を伺いました。森本会員からもお話を伺いましたが学者をなされていてロータリアンでいらっしゃることは非常に貴重だなあと学ぶことが出来ました。学びは楽しいですね、本当に先生有難うございました。

【今週の担当 福岡 均】